【9．直前の事業年度における修繕積立金の３ヶ月分以上の滞納額及び滞納率】
【滞納額】
【滞納率】

【10．管理費と修繕積立金の区分経理の有無】　□有　□無

【11．備考】

（注意）

1．【3．計画期間全体における専用使用料等からの繰入額の総額】の欄は、計画期間全体における専用使用料等（駐車場使用料等の特定の区分所有者がマンションの共用部分の一部分を専用使用するために納入する料金をいう。）から修繕積立金会計へ納入される額の総額を記載してください。

2．【4．機械式駐車場設備の内容】、【7．現在の借入金の有無】及び【10．管理費と修繕積立金の区分経理の有無】の欄は、該当するチェックボックスに「✓」を入れるとともに、【7．現在の借入金の有無】の欄について、「有」を選んだ場合は、借入金の完済の予定年月を記載してください。複数の借入金がある場合には、完済の予定年月が最も遅いものを記載してください。

3．【4．機械式駐車場設備の内容】の欄において、【その他】に記載した場合は、【11．備考】に機械式駐車場の機種を記載してください。

4．【5．計画期間全体における修繕積立金の総額から算定された一月当たりの修繕積立金の平均額】の欄は、以下の計算式により算出した額を記載してください。

計画期間全体における修繕積立金の総額から算定された一月当たりの修繕積立金の平均額
＝（A＋B＋C）÷X÷Y
A：計画期間当初の修繕積立金の残高（円）
B：計画期間全体における修繕積立金の徴収金額の総額（円）
C：計画期間全体における専用使用料等からの繰入額の総額（円）
X：マンションの総専有床面積（㎡）
Y：長期修繕計画の計画期間（ヶ月）

5．【8．直前の事業年度において予定していた修繕積立金の徴収金額の総額】及び【9．直前の事業年度における修繕積立金の３ヶ月分以上の滞納額及び滞納率】の欄は、該当する事業年度がない場合には記載は不要です。

6．【9．直前の事業年度における修繕積立金の３ヶ月分以上の滞納額及び滞納率】の欄の【滞納率】は、「直前の事業年度における修繕積立金の３ヶ月分以上の滞納額÷直前の事業年度において予定していた修繕積立金の徴収金額の総額」で算出した額を記載してください。

（第五面）

4．マンションの管理組合の運営状況

【1．監事の氏名又は名称及び理事又は使用人との兼任の有無】
【監事の氏名又は名称】
【理事又は使用人との兼任の有無】　□有　□無

【9．管理費と修繕積立金の区分経理の有無】　□無　□有

【10．備考】

（注意）

1．【3．計画期間全体での専用使用料等からの繰入額の総額】の欄は、計画期間全体での専用使用料等（駐車場使用料等の特定の区分所有者がマンションの共用部分の一部分を専用使用するために納入する料金をいう。）から修繕積立金会計へ納入される額の総額を記載してください。

2．【4．機械式駐車場設備の内容】、【6．現在の借入金の有無】及び【9．管理費と修繕積立金の区分経理の有無】の欄は、該当するチェックボックスに「✓」を入れるとともに、【6．現在の借入金の有無】の欄について、「有」を選んだ場合は、借入金の完済の予定年月を記載してください。複数の借入金が存在する場合には、完済期日が最も遅い期日を記載してください。

（新設）

3．【5．計画期間全体での修繕積立金の平均額】の欄は、以下の計算式により算出した額を記載してください。

計画期間全体での修繕積立金の平均額
＝（A＋B＋C）÷X÷Y
A：計画期間当初の修繕積立金の残高（円）
B：計画期間全体で集める修繕積立金の総額（円）
C：計画期間全体での専用使用料等からの繰入額の総額（円）
X：マンションの総専有床面積（㎡）
Y：長期修繕計画の計画期間（ヶ月）

4．【7．直前の会計年度で集める予定であった修繕積立金の総額】及び【8．直前の会計年度での修繕積立金の３ヶ月以上の滞納額及び滞納率】の欄は、該当する事業年度がない場合には記載は不要です。

5．【8．直前の会計年度での修繕積立金の３ヶ月以上の滞納額及び滞納率】の欄の【滞納率】は、「直前の会計年度での修繕積立金の３ヶ月以上の滞納額÷直前の会計年度で集める予定であった修繕積立金の総額」で算出した額を記載してください。

（第五面）

4．マンションの管理組合の運営状況

【1．監事の氏名又は名称】